

A 3 - 5 2

5 年 保 存 (常)

(令 和 8 年 12 月 31 日 まで)

F N . A 3 - 2 - 0

鹿 相 第 1 9 7 号

令 和 3 年 1 1 月 2 2 日

各 部 長

各 参 事 官 殿

各 所 属 長

本 部 長

担 当 犯 罪 被 害 給 付 係 TEL

公益財団法人日本財団が行う犯罪被害者等に対する奨学金給付
事業等に関する協力について（通達）

標記の「公益財団法人日本財団が行う犯罪被害者等に対する奨学金給付事業等」については、預保納付金は、犯罪利用預金口座等に係る資金による被害回復分配金の支払等に関する法律（平成19年法律第133号。以下「振り込め詐欺救済法」という。）第20条第1項等により、預金保険機構が犯罪被害者等の支援の充実のために支出するもの（以下「預保納付金支援事業」という。）とされており、平成24年から公益財団法人日本財団（以下「日本財団」という。）が当該支出金管理団体として金融庁に選定され、奨学金貸与事業（旧まごころ奨学金）及び民間被害者支援団体への助成金交付事業（以下「団体助成事業」という。）を行ってきたところであるが、平成28年に日本財団が金融庁から再選定され、奨学金貸与事業に替わる奨学金給付事業（現まごころ奨学金）及び団体助成事業（人材育成を追加。以下同じ。）を行ってきたところである。

本事業は、犯罪被害者等支援施策の充実がより図られる有益な取組であることを踏まえ、下記のとおりに対応をすることから、事務処理上遺漏のないようにされたい。

なお、本通達は、令和3年11月22日から施行する。

記

1 奨学金給付事業関係

- (1) 被害者連絡等を通じ奨学金給付事業の対象となる犯罪被害者等を把握した場合は、当該事業の教示を行う。その際、奨学金給付事業は、奨学生に対して返済義務が生じないため、誤りのないように教示する。
- (2) 奨学金給付申請書及びその添付書類は、犯罪被害者等から直接日本財団宛てに提出されるものであるが、犯罪被害者等から申請について相談を受けた場合には、懇切丁寧な教示を行うなど必要な援助を行うこと。
- (3) 日本財団は、奨学金給付事業の申請者が事業対象者であるか否かについて確認するため、当該申請に係る事案の処理を行ったと思料される都道府県警察の犯罪被害者支援担当部門（以下「都道府県警察」という。）に対し、別添「まごころ奨学金犯罪被害状況照会票」（日本財団が警察に事案の内容等を照会し、警察が日本財団に回答することについて同意する署名がなされたもの。以下「照会票」という。）の写しを添付の上、当該事案に関する照会依頼を行うこととしている。

本県においては、警務部相談広報課被害者支援室（以下「被害者支援室」という。）が照会窓口となる。

- (4) 日本財団から照会を受けた被害者支援室にあつては、照会票の記載事項を確認・精査し、速やかに当該事案を取り扱った警察署等に調査・照会の上、照会票末尾の「照会内容回答欄」に必要事項を記載し、日本財団宛てに郵送等により文書回答すること。

2 団体助成事業関係

犯罪被害者等早期援助団体（以下「早期援助団体」という。）において犯罪被害相談員の育成が急務となっている現状及び本事業において人材育成費の申請が可能となっていることを踏まえ、早期援助団体が行う育成対象者の選定について必要な助言等を行うこと。

また、その他の団体助成事業申請についても、早期援助団体からの要請に応じ、適宜、助言等を行うこと。

3 その他

奨学金給付事業及び団体助成事業の詳細については、日本財団が展開する預保納付金支援事業のウェブサイトを確認することとし、奨学金給付事業については、当該ウェブサイトから募集チラシ等を印刷して活用するなど積極的な広報啓発活動を実施すること。



まごころ奨学金犯罪被害状況照会票

(第1号様式-2)

申請者ID		財団記入欄につき無記入		※太黒枠の中のみご記入ください。	
1	フリガナ				被害を受けた方との続柄
	申請者氏名	(自署)			父・母 その他()
2	フリガナ				生年月日
	被害を受けた方の氏名(*)				西暦 年 月 日
3	フリガナ				
	被害を受けた方の住所(*)	〒	都・道 府・県	市・区・町 村・郡	
4	被害を受けた日	西暦 年 月 日			
5	被害を受けた場所	都・道 府・県	市・区・町 村・郡	(地番の記載は必要なし)	
6	加害者名				
7	警察への相談の有無	有 ・ 無			
8	事件を取り扱った警察署・隊の名称	都・道 府・県	警察署		
9	被害の態様・詳細	<input type="checkbox"/> 殺人(未遂も含む) <input type="checkbox"/> 傷害致死・強盗致死傷等(その他の致死傷の結果が生じたものを含む) <input type="checkbox"/> 傷害 <input type="checkbox"/> 交通事故事件 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;"> <input type="checkbox"/> 死亡ひき逃げ事件 <input type="checkbox"/> 死亡事故事件 <input type="checkbox"/> 危険運転致死傷 </div> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;"> <input type="checkbox"/> ひき逃げ事件 <input type="checkbox"/> その他の交通事故事件 </div> </div> <input type="checkbox"/> その他 ※ () ※該当するものにチェックしてください。 ※その他の場合は、罪種を具体的に明記してください。			
		事件の詳細をできるかぎり詳細ご記入ください。			
<p><警察へ照会する同意欄> 上記事件の内容を警察へ照会すること及び警察が回答することについて、同意します。</p> <p>(西暦) 年 月 日 申請者氏名(自署)</p> <p>保護者氏名(自署) ※申請者が未成年の場合のみ記入</p>					

* 被害者の氏名・住所については、被害当時の氏名・住所をご記入ください。

※この記入票は、本奨学金の資格要件を満たしていることを確認するためのものです。わかる範囲で正確にご記入ください。
※自署項目に代筆が認められた場合、書類不備となり受付できません。

以下は照会先が記入するので申請者は記入しないでください。

<照会内容回答欄>					
上記2~9の内容を確認した結果			<input type="checkbox"/> 該当あり、確認済	所属	
			<input type="checkbox"/> 該当なし		
作成年月日	西暦	年	月	日	氏名
[補足欄] (補足等あればご記入ください)					

事務記入欄	到着日	
-------	-----	--

